

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2011. 3. 7

No.1987
No.29



出席率	会員50名中31名
先々週の出席率	93.48%
ヴィジター	吉田RCより 田中正信君
先週の メイクアップ	3/6 ローターアクト地区大会（三条）へ 荒澤威彦君 永桶俊一君



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長
大溪 秀夫

皆さん、こんにちは。

3月になったというのに、かえって冷え込む日が多くなり、新芽の息吹を感じられる待望の春はまだ少し先になりそうです。19日には新潟で「PETS」が開催され、次年度の準備も着々と進んでおります。

3月3日はひな祭りでした。2月は節分についてお話ししましたので、今日は、ひな祭りの由来について触れてみたいと思います。

ひな祭りの起源は、平安時代中期（約1000年前）にまでさかのぼります。その頃は3月初めの巳の日に上巳（じょうし、じょうみ）の節句と言って、無病息災を願う祓いの行事をしていました。陰陽師（おんみょうじ）を呼んで、天地の神に祈り、季節の食べ物を供え、また、人形（ひとがた）に自分の災厄を記して、海や川に流しました。その頃、上流の少女たちの間では、“ひいな遊び”というものが行われていました。“ひいな”とは人形のことです。紙などで作った人形と御殿や身の回りの道具を真似た玩具で遊ぶもので、今の“ままごと遊び”のようなものです。長い年月の間に、こうした行事と遊びが重なり合って、現在のようなひな祭りとなりました。

時代にそって追いますと、平安時代の宮中では、流し雛のような人形（ひとがた）流しが行われていました。やがて、けがれ払いとともに女の子の健やかな成長、けが除け、事故除けを願う祝いの日と変化しました。奈良時代に病気等、悪いことから身を守るおまじないの一つに、紙や草木などで人の形をしたものを作り、これで体を撫でて、病気や災いを移し、川に流す儀式がありました。これが「流し雛」という風習になり、おひなさ



国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス [アメリカ]
第2560地区ガバナー 東山 昶也 [高田]
第4分区AG 蕪澤 喜一郎 [三条南]
会長 大溪 秀夫
幹事 野崎 正明
S A A 平松 修之

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

まの先祖になったと言われていました。最初は紙や藁で作られていた人形も、雛遊びが盛んになるにつれ、だんだん立派になり、川に流すのをやめ、毎年飾るようになりました。

江戸時代初期には、京都御所で盛大なひな祭りが催され、以後、幕府の大奥でもひな祭りをを行うようになり、やがてこの習慣は上流から町民へ、大都市から地方へ大きく広がっていきました。そして、江戸時代中期には、女性たちばかりでなく、女の赤ちゃんの誕生を祝う初節句の風習も生まれて、ひな祭りは益々盛んとなりました。江戸市中には雛市（ひないち）が各所に立って大変賑わいました。また、この頃から、付属のひな人形や雛道具の種類も多くなり、かなり贅沢なものが作られるようになり、幕府はひな人形の華美を禁じるお触れを再三出すほどでした。

明治に入ると、新政府は従来節句行事を廃止し、新しい祝祭日を定めましたが、長い間人々の生活に根を下ろした行事は簡単になくなるものではなく、やがて復活することになりました。

ひな祭りは女子の成長を祝う、世界でも類をみない女の子のゆかしい行事です。長い歴史の中で、多くの女性に愛され、育まれてきた“ひな祭り”には、日本人の心が息づいていると言えます。

さて、ここからは現実のお話です。2月23日の新聞に、「ひな祭りを祝うとステキ？」というタイトルの記事が掲載されていました。

「ひな祭りでお父さんの好感度アップ？」・・・飲料大手カルピスのアンケートで、ひな祭りのお祝いをしている家庭では、娘が父親に好意的な傾向をもつことがわかりました。全国の中学2～3年生の女子309人と同年代の娘を持つ40～50代の父親310人が回答しています。「中学生になってもひな祭りをしている」は60%、うち70%が「父親に好意的な印象」を持っていました。一方、お祝いをしていない中学生で父親に好意的なのは55%でした。また、父親の40%は「ひな祭りで家族の絆が強まる」と答え、いつまで続けたいかという問いには、「高校卒業」26%、「成人」24%、「結婚」21%と、出来るだけ娘と長く祝いたいと父親の本音がのぞいています。しかし、「父親のような男性と結婚したい」と思っている中学生は14%だったのに対し、「思わない」は54%であり、父親の思いは娘には伝わりにくいようです。

表彰



米山功労者マルチプル

□ 第2回米山功労者マルチプル 嘉瀬 修君

特別寄付（個人）の累計額が10万円に達したとき、「米山功労者」として感謝状が贈られます。その後、累計額が20～90万円に達したとき、「第2～9回米山功労者マルチプル」として10万円毎に感謝状が贈られます。

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 3月7日 12,000円
今年度累計 544,000円

吉田RC 前原外相辞任。
田中君 今後の日米関係の行方に憂慮して。
大溪君 3月になりましたが、まだまだ寒い日が続いております。会員の皆さん、ご自愛ください。
野崎君 寒い冬に逆戻りのようですが、健康には注意をして下さい。本日はクラブ・フォーラムです。よろしくお祈り致します。
渡邊(久)君 BOX担当の佐藤さんと目と目が合ったので・・・！！

荑澤君 RI第2560地区第4分区AGとして4回目の訪問です。期間中、第4分区IM、また、「東山昕也ガバナーを迎えての第4分区親睦交流会」が盛大のうちに終了致しました。ご協力に感謝申し上げます。
田中君 寒い日が続きます・・・。
銅冶君、馬場(一)君、若井君、渡邊(光)君 BOXに協力致します。
佐藤(秀)君 BOXにご協力ありがとうございました。

第4回 第4分区AGクラブ訪問



第4分区アシスタントガバナー 荻澤 喜一郎 君

R I 第 2560 地区第 4 分区アシスタントガバナーとして 4 回目、最後の訪問です。報告とお礼を申し上げます。

1) 先ずもって、9月4日(土)ワシントンホテルにて開催致しました第4分区IMですが、登録者数:216名、出席者数:197名と充実した会合がもてましたこと、皆様のご協力に感謝申し上げます。当日は、11クラブの会長よりクラブの現状を熱くお話いただき、他クラブの活動を知る機会を得、また、和やかに進められた懇親会では年に一度集う区内メンバーとの友絆(きずな)が結ばれたことと思います。

2) 11月4日、ガバナーのご希望で、初めての試みとして開催致しました「東山ガバナーを迎えての親睦交流会」、市内4クラブのご協力をいただき、『**第4分区寄席**』等の企画の下、楽しいひとときを分区メンバーで過ごせましたこと誠に有難うございました。

3) 前々年度会長・直前会長・会長エレクト・会長・幹事で立案会議がもたれ、「新長期目標設定プログラム作成書」を提出いただきました。この度地区よりクラブ事業推進支援金として50,000円お預かり致しましたのでこの場をお借りして会長にお渡ししたいと存じます。

4) 各クラブでガバナー公式訪問に合わせて作成しております「現況報告書」の中のクラブ定款・細則について馬場バスターガバナーより貴重なご指摘をいただきましたのでお伝え致します。当南クラブの現況報告書もそうですが、加茂クラブを除いてほとんどのクラブがクラブ定款・細則について主だったものを掲載し、他は「国際ロータリー標準定款、細則と同文の故、省略」と略されています。その中でロータリークラブ定款15条は決して省略されるものではなく、必ず載せなければならないとのご指導をいただきました。これから第4回訪問に際し、各クラブにお話したいと思います。次年度・鈴木紈彦会長年度の現況作成に当たっては是非ご記載をお願いします。

ロータリー・クラブ定款 15 条 綱領の受諾と定款・細則の遵守

会員は、入会金と会費を支払うことによって、綱領の中に示されたロータリーの原則を受諾し、本クラブの定款・細則に従い、その規定を遵守し、これに拘束されることを受諾するものとする。そしてこれらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる。各会員は、定款・細則の印刷物を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする。

ロータリーの友



□ ロータリーの友 3月号についてご紹介いたします。

〔横組みページから〕

- 1 P-1 R I 会長メッセージ 「簡潔であれ」
長期計画は、今後のロータリーが強さや活気を維持していくための簡潔なアプローチです。計画の3つの優先項目として、
(1) クラブのサポートと強化
(2) 人道的奉仕の重点化と増加
(3) 公共イメージの認知度の向上
- 2 P-5 3月は識字率向上月間 識字が広げる世界
~13 (1) 平成22年10月30日小倉東RC主催の「心の講話」の話が載っております。
小倉東RCの18人が小倉商業高校に「出前講話」を実施し、生徒一人一人に感想文をつづってもらった目的についてです。
聞きっぱなしにしないで、生徒の読み書き能力・与えられた材料から必要ある情報を引き出し、活用する能力を育むために会員が側面から協力しています。
(2) 活動紹介
①ネパール奥地への支援(東京成城RC) ②鉛筆1万本運動(鳥栖RC)
- 3 P-14 未来を育むローターアクター 3/17~30は「世界ローターアクト週間」
~17 17地区のローターアクター達の活動が紹介されています。



4 P-19 PURE BANERJEE
 ~22 2011~12年度RI会長 カルヤン・バネルジー氏（インド バピRC）への『The Rotarian』編集長のインタビューが掲載されています。会長年度に直面するであろう複雑な課題についての問いかけに「人生は単純です。それを難しくするのが人間です」ということを私に思い出させてくれました。と…
 次年度テーマは「こころの中をみつめよう 博愛を広げるために」
 P23~26には2011年度の国際協議会リポートでRI会長テーマに対する考えを述べています。

5 P-40 公益財団法人ロータリー日本財団の認定と
 税制上の優遇措置に関するお知らせ
 公益財団法人の認定と4月1日からの個人寄付及び法人寄付が税制上の優遇措置の対象になることについて記載されています。

〔縦組みページから〕

6 P-2 子宮頸癌とHPVワクチン 日本の今 ~ワクチン公費助成への道程~
 ~6 (1) 出産が高齢化して子宮頸癌の発症が若年化したために、その年齢が交差してしまい、結果妊婦が犠牲になるということが増えてきた。世界中では、2分間に1人の女性が、日本では1日に10人の女性が子宮頸癌で死亡している。HPVこそ子宮頸癌の原因であり、性感染症である。HPVの感染者は世界に3億人、軽度の異常が3000万人、重度の異常が1000万人で実際に子宮頸癌になるのは45万人。
 (2) 10代前半で予防ワクチンを
 ① 15~19歳でHPVの検出率43% 100人の内4人が陽性
 ② 20~29歳で1000人対して4人の率で発癌
 ③ 低い受診率…欧米では約80%の女性が受診、日本では23% 特に20代の受信が非常に低い
 ④ 助成対象は中学生が主。
 日本全国の12歳の全ての女性に接種した場合に、子宮頸癌の発症数、死亡数を73%減少させると仮定すると治療費・医療費が190億円削減できると試算される。現在、一人3回の接種でその費用は5万円以上公費助成が必要 *新潟県魚沼市が全額公費助成を決定

7 P-20 ロータリーアットワーク
 2560地区村松RCの「第7回ロータリークラブ杯少年野球大会」の活動記事が掲載されています。

以上、興味深い記事をご紹介しました。皆さんもどうぞ一読下さい。

クラブ会報委員会 馬場一敏

この辺でちょっと一休み

江戸小咄

あゝいゝ

お店たなで客と話をしている主あるじの肩に小僧が手をやって「旦那様、こんなところにしらみが」と、大声で申しますので「馬鹿、そんなことをお客様の前で大声立てる奴があるか」とたしなめます。
 小僧よくよく見まして、小さい声で「アッ、しらみじゃなくて綿屑でした」

(安永二、聞上手)
 東京銀座元会員・岡田晃雄著
 「江戸小咄和英文柄」より

表紙について

望月 春江 もちづきしゅんこう(山梨県出身)

1893-1979

■「喜雀春光」

1972(昭和47)年作

山梨県立美術館蔵

ロータリーの友 1995年3月号表紙より

三條南ロータリークラブ週報

2011. 3. 7

No.1987 No.29